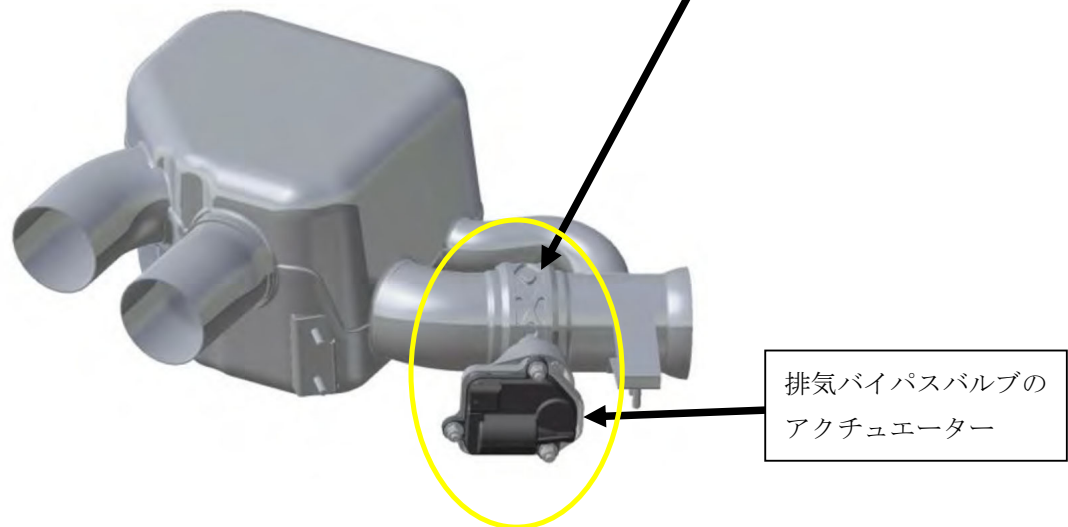
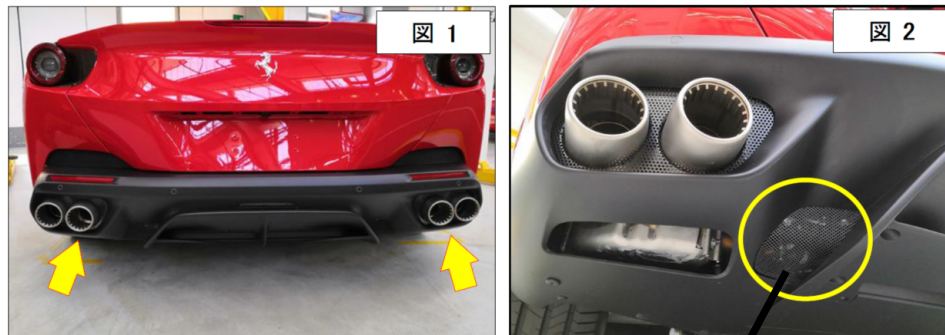


改善箇所説明図



不具合の内容

排気バイパスバルブのアクチュエーターにおいて、ファームウェアの電圧閾値が不適切なため、オルタネータの発電状態により、エンジンチェックランプが点灯し、フェールセーフモードでエンジンの出力が制限されるおそれがある。

改善の内容

全車、排気バイパスバルブのアクチュエーターのファームウェアの書き換え、アクチュエーターのキャリブレーションを行う。

注意： は、ファームウェアを書き換える部品を示す。

識別：改善済車両には、車台番号打刻の下側に黄色のペイントを塗布する。